肺癌(扁平上皮)術前 CDDP+GEM+Nivolumab療法

当レジメンの開始日
年　　月　　日

肺癌(扁平上皮)術前 CDDP+GEM+Nivolumab療法は、シスプラチンとゲムシタビン、ニボルマブを使用する治療法です。シスプラチン、ニボルマブを、1日目に投与し、ゲムシタビンは1日目と8日目に投与します。
このスケジュールを術前に3コース実施します。
強い副作用が出た場合や、患者様の状態によっては、治療を延期したり、減量することがあります。

治療(1日目)

※※デキサメタゾン 8mg/日 2-4日目 内服

分(目安)		
0–5	プライミング	生理食塩液
5–35	免疫チェックポイント阻害薬	ニボルマブ360mgを30分で点滴します
35–40	フラッシュ※	生理食塩液
40–70	吐き気止めアレルギー予防	ホスネツピタント パロノセトロン デキサメタゾン
70–75	フラッシュ※	生理食塩液
75–105	抗がん薬	ゲムシタビン1000mg/㎡を30分で点滴します
105–165	ハイドレーション	硫酸Mg補正液 ソルデム3A
165–195	利尿薬	マンニットールS
195–255	抗がん薬	シスプラチン 75mg/㎡を60分で点滴します
255–315	ハイドレーション	ソルデム3A

治療(8日目)

分(目安)		
0–15	吐き気止めアレルギー予防	デキサメタゾン
15–45	抗がん薬	ゲムシタビン1000mg/㎡を30分で点滴します
45–50	フラッシュ※	生理食塩液

※点滴ラインに残ったお薬を流します

*薬剤は一般名で記載しています。

体表面積

_____㎡

東北大学病院薬剤部